

【白浜町、オリコンサルら 海水浴・花火シーズン
連携・協働し渋滞ゼロに 地域の観光促進・交通円滑化へ】

和歌山県の白浜町、南紀白浜エアポート、オリエンタルコンサルタンツはこのほど、地域の観光促進・交通円滑化に向けた取り組みの一環として、今夏の交通渋滞対策の実施について覚書を締結した。連携・協働し、「渋滞ゼロに向けた大作戦」と称して、海水浴・花火シーズンにおける白浜町及びその周辺地域の交通渋滞の緩和に向け、取り組みを進めている。今夏の交通渋滞対策は、白浜町における夏季観光シーズンの交通の動きから、3つのシーンに

交通（花火大会）に対する対策、シーンⅢ「花火大会終了後の帰宅交通」に対する対策、とし

かう交通や花火終了後に帰宅する交通に対し、紀勢自動車道やフラワールインの利用を促進する情報提供を行う。「シーンⅡ」では、南紀白浜空港の旧滑走路に設置される臨時駐車場（無料）における円滑な誘導を行うとともに、臨時駐車場の満空情報、県道33号線やフラワールインの混雑状況に関する情報をリアルタイムで提供する。

海水浴・花火シーズン **連携・協働し渋滞ゼロに**
地域の観光促進・交通円滑化へ

オリコンサルら

着目して渋滞の要因を検討し、シーンⅠ「白浜町へ向かう観光交通」に対する対策、シーンⅡ「白浜町に入ってから観光大会の両日、白浜町へ向

「シーンⅠ」と「シーンⅢ」では、7月30日の白浜花火フェスティバル及び8月10日の白浜花火大会の両日、白浜町へ向